**事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | **チェック項目** | **はい** | **どちらともいえない** | **いいえ** | **改善目標、工夫している点など** |
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 〇 |  |  | 重心児童１Ｆ、重心以外児童２Ｆで基準以上のスペースを確保できている。 |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | 〇 |  |  | 人員配置基準を満たしている。 |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 〇 |  |  | 居室間は段差解消、階段・浴室には手すり設置、施設入口にはスロープを設置。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか |  | 〇 |  | 随時ミーティングを行い、職員間で共有できているが、頻度・方法などに関して改善の余地もある。 |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ |  |  | 昨年度保護者向けアンケートを行い、指摘を受けた点・改善すべき点に関して職員間で検討を行った。 |
| ⑥ | この自己評価の結果を、 事業所の会報やホームページ等で公開しているか |  |  | 〇 | 現状は未公開。 |
| 適切な支援の提供 | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか |  |  | ○ | 現状は未実施。 |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 〇 |  |  | 外部研修が開催される都度、各職員が積極的に参加している。 |
| ⑨ | アセスメントを適切に行い、 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成しているか | 〇 |  |  | 年に１回保護者様と懇談を実施、サービス計画に生かしている。又、送迎時等の保護者様と話せる機会を有効に利用している。 |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ |  |  | 同会社４事業所共通のアセスメントシートを使用。事業所間の情報共有にもスムーズに生かしている。 |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 〇 |  |  | 療育主任を中心に、職員間で意見を出し合い検討できている。 |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 〇 |  |  | 月間プログラムを策定、偏りがないように企画・立案・調整を行っている。 |
| ⑬ | 平日、休日、 長期休暇に応じて、 課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 〇 |  |  | 季節・時期、デイで過ごす時間の長短に応じて、細かくプログラムを組むように心がけている。 |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 〇 |  |  | 規定プログラム（クッキング、音楽療法など）を集団で行った後は、製作など個別の時間もとっている。 |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 〇 |  |  | 児童来所前には必ずミーティングを行い、報告・確認志向の徹底、情報共有を行っている。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか |  | 〇 |  | 送迎などで不在の職員がいるため、当日行えなくても、翌日には話し合うようにしている。 |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 〇 |  |  | 毎日、利用した全児童に関して「個別記録」を作成している。 |
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか |  | 〇 |  | 現状、児童によって行えている児童・行えていない児童がある。 |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか |  | ○ |  | ガイドラインに沿って行えるように、細部にあたっては調整・検討中。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 〇 |  |  | 会議に参加する際は、必ず児童発達支援管理責任者が出席している。 |
| ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 〇 |  |  | 随時学校側と情報交換・共有を行うように心がけている。 |
| ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 〇 |  |  | 保護者を通じて、医師の指示を確認できるようにしている。 |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか |  | 〇 |  | 可能な限り、利用する児童が就学前に利用していた機関と情報共有できるように心がけている。 |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 〇 |  |  | 可能な限り、児童が卒業後に利用する機関と情報共有できるように心がけている。 |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 〇 |  |  | こども未来センター等と随時連携がとれるようにしている。 |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか |  | 〇 |  | 児童館等との交流は無いが、公園などで地域の児童と近くで接する機会もある。 |
| ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか |  | 〇 |  | 西児連定期会議には毎回参加できている。 |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 〇 |  |  | 連絡帳や送迎時等、保護者と常に対話できる機会を設けている。 |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか |  | 〇 |  | 保護者様に対する相談、提案を行うケースもある。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、 支援の内容、 利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか | 〇 |  |  | 児童発達支援管理責任者より契約時に説明を行っている。 |
| ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 〇 |  |  | 連絡帳や送迎時等、保護者と常に対話できる機会を設けている。 |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 〇 |  |  | 当施設管理者が定期的に父母の会などの会合に参加している。 |
| ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 〇 |  |  | 児童発達支援管理責任者が窓口として対応し、状況に応じては、状況に応じて更に上の上司が対応する場合がある。 |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、 活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 〇 |  |  | 定期的に会報を発行している。 |
| ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | 〇 |  |  | 保護者様に説明、取扱い同意書に押印を頂いている。 |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 〇 |  |  | 直接対話だけでなく、電話等もＬＩＮＥ等も利用し情報共有している。 |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか |  |  | 〇 | 現在は行えていないが、今後検討していく。 |
| 非常時等の対応非常時等の対応 | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 職員や保護者に周知しているか | ○ |  |  | マニュアルを整備し、職員が随時確認できるようにしている。 |
| ㊴ | 非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか |  | 〇 |  | 避難場所は確認しているが、訓練は未実施。 |
| ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 〇 |  |  | 西児連主催の研修に参加。 |
| ㊶ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |  | 〇 |  | 現状、身体拘束を行ったケースがなく、サービス計画にした記載した事案がない。 |
| ㊷ | 食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされているか |  | 〇 |  | 保護者の家族様に確認をしている。 |
| ㊸ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 〇 |  |  | 該当する事案が発生した場合は作成し、職員間で共有できるようにしている。 |